

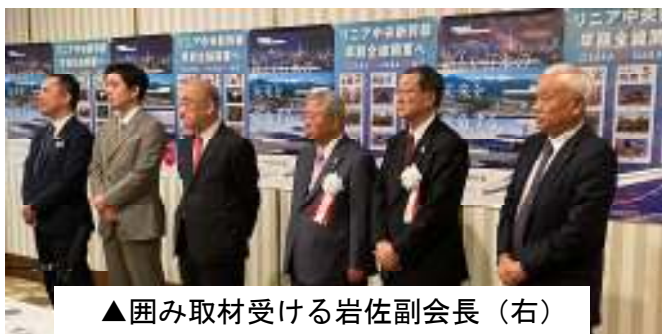
三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会を開催

「一日も早い着工・全線開業」の実現を目指し決議

令和元年12月25日（水）奈良ロイヤルホテル（奈良県）において、リニア中央新幹線の名古屋～大阪間の早期着工を目指し、リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会（会長 鈴木英敬）、リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会（会長 荒井正吾）、リニア中央新幹線建設促進三重県・奈良県経済団体連合協議会（会長 種橋潤治）、リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会（代表 吉村洋文、代表 松本正義）の共催により建設促進大会を開催しました。

当日は約380名が参加、主催者を代表して荒井奈良県知事、吉村洋文大阪府知事、鈴木三重県知事が挨拶し、主催者側で岩佐三重県商工会議所連合会副会長（亀山商工会議所会頭）が紹介され、その後、来賓の衆議院議員 古屋圭司氏、寺田吉道国土交通省鉄道局次長、金子慎東海旅客鉄道(株)代表取締役社長からそれぞれご挨拶がありました。

また、リニア中央新幹線建設促進三重県・奈良県経済団体連合協議会副会長（奈良県商工



▲囲み取材受ける岩佐副会長（右）

会議所連合会会長）小山新造氏が「一日も早い着工・全線開業」の実現を目指した決議案を朗読提案し、満場一致で採択されました。

小山副会長は三重・奈良・大阪が連携し、「三重県・奈良県経済団体連合協議会」も、ルート・駅位置の早期確定、1日も早い着工・全線開業に向け、「三重・奈良・大阪リ

ニア中央新幹線建設促進会議」の一員として、一致団結して取り組んでいく所存であると結び、大会を終了しました。

大会終了後は、鈴木英敬三重県知事、吉村洋文大阪府知事、荒井奈良県知事、小山新造奈良県商工会議所連合会会長、村尾和俊関西経済連合会副会長、岩佐憲治三重県商工会議所連合会副会長による囲み取材が行われました。



▲ 建設促進大会の様子